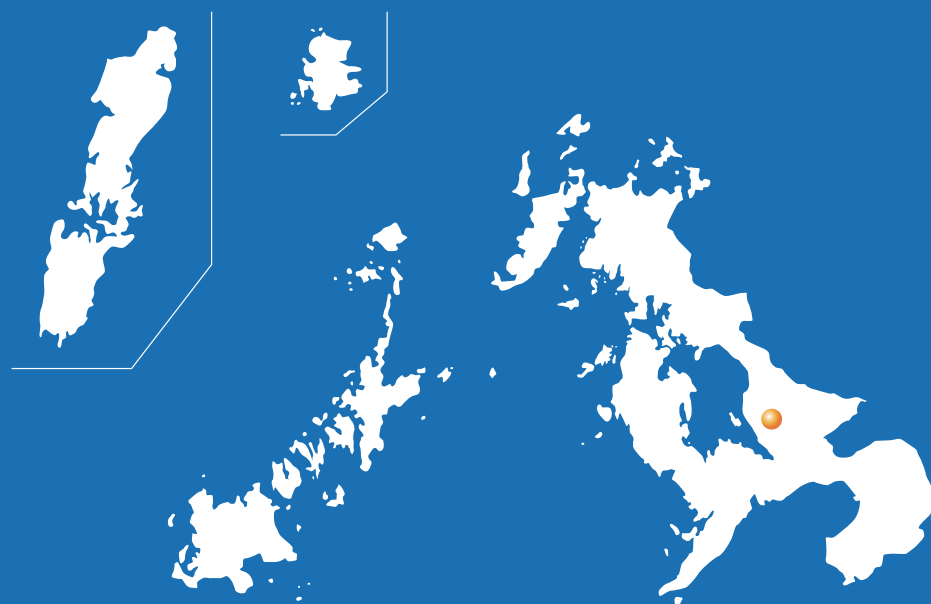


# 令和元年度 業務案内



公益財団法人 長崎県建設技術研究センター  
Nagasaki civil Engineering Research Center

当センターは、良質な社会資本の整備と維持管理への支援を通じて、公共の福祉の向上に寄与するため、公益性の確保や技術の習得に努め、顧客の信頼と満足を得る品質を追求します。

## ■当センターが取り組む事業

### 公益性

行政や地域社会の建設事業において「良好な品質」が確保できるよう、公的機関としてのサポートを行うとともに、建設業の育成支援に向けた取り組みなども行います。

### 当センターの 業務内容

- 社会資本整備支援事業
- 社会資本維持管理支援事業
- 災害応援協力事業 ●研究開発事業
- 試験調査事業 ●研修事業
- 建設産業支援事業

### 信頼性

コンプライアンスや専門技術の教育訓練を継続的に実施することにより、公平・公正な立場・視点で業務を行うとともに、関連する情報は厳正に管理します。

### 良質なサービス

ISO9001及びISO17025に基づく品質管理システムや高い専門技術と豊富な経験により、社会ニーズにあった質の高い業務サービスを提供します。

## ■認証取得等

### ISO9001

ISO9001とは、顧客や社会などが求めている品質を備えた製品やサービスを常に届けるための仕組みについて定めた世界共通の規格です。



- ・平成15年にISO9001の認証取得
- ・認証機関:MSA

### ISO17025

ISO17025とは、試験所が試験を行う際の国際標準規格です。当センターが有効な品質管理システムや技術的力量を持ち、正確な試験を実施する能力があることを認められているものです。



- 【コンクリートの圧縮強度試験】
- ・平成28年4月認定
- ・平成28年7月運用開始

JNLA: ISO/IEC 17025の要求事項への適合を審査し、試験事業者を登録する制度

## ■発注者支援

### ◎積算技術

道路工事や河川工事をはじめ、トンネルや橋梁など専門性の高い工事においても、適正な工事価格を算出します。緊急時や早期発注時においても柔軟に対応を行います。

平成30年度(実績):県工事38件 市町工事:8件

### ◎監督補助

一般的な工事から大規模なトンネルや橋梁の新設工事、また、橋梁再塗装や補修工事などの維持工事において、発注機関の監督職員に代わって、適正な品質を確保するための品質検査や工事管理を行います。

平成30年度(実績):県工事139箇所 市町等工事3箇所



長崎県発注の主要なトンネル工事は、当センターが品質検査を行っています。

建設技術課 0957-54-9631

## ■土砂災害警戒区域等設定確認

「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」に基づき、別途基礎調査者が行った設定結果と長崎県が定めた基礎調査マニュアルとの整合確認を行います。

平成30年度区域等設定確認(実績):2,962箇所

技術審査課 0957-54-9634

## ■橋梁点検、防災点検支援

県が定期的実施している橋梁やトンネル、のり面の点検を支援します。また、橋梁点検において、近接目視が困難な場合は、橋梁点検車を用いた支援も行っています。

【橋梁点検車仕様(型式:SF-77AⅢ)】  
最大積載荷重:200kg 最大地上高さ:7.3m 最大地下深さ:5.9m



建設技術課 0957-54-9631

## ■公共施設資料登録保管

### ◎工事図書・完成図書登録保管

完成時の図面や写真等を電子データとして適切に整理、保管しています。

### ◎委託業務電子成果品登録保管

業務委託の成果品を適切に整理、保管しています。

【システムの効果】

- 資料の確実な保管 ○保管スペースが不要
- キーワード検索により必要なデータを用意に入手可能

※公共施設資料の保管は、対象を市町・民間等に広げていきます。



情報課 0957-54-1657

## ■建設材料の試験、調査

### ◎建設工事用材料等試験

(平成6年11月長崎県より公的試験機関に認定)

建設工事で使用される材料の品質を確認するために、各種材料の状態や強度等を調べる様々な試験を行います。

・試験項目 土質/石材/コンクリート/鋼材/アスファルト/骨材  
コンクリート試験、鋼材試験は、試験当日に結果(速報値)の確認ができます。

### ◎「アスファルト混合物事前審査制度」の指定試験機関

(平成19年4月一般社団法人日本道路建設業協会より指定)

当センターは、長崎県内のアスファルト混合物事前審査制度の指定試験機関となっています。



コンクリートの圧縮強度試験の様子

### ◎リサイクル製品等工場調査

(平成20年5月長崎県より調査を行う機関として指定)

県に申請されたリサイクル製品・工法について、その製造工程等を書類や現地にて調査し、また、製品は、定められた品質が確保されているかを確認します。

材料試験課 0957-54-3500

## ■研究開発

### ◎三次元CAD(CIM)の活用研究

三次元CAD(CIM)について、適切な維持管理等への活用を目指した研究を行っています。

### ◎鋼橋の長寿命化の研究

鋼橋製作や架設工事の溶接作業において、錆の原因となるビードに発生する欠陥(ピット)の補修対策の考え方について調査研究を行っています。

### ◎市町インフラシステム共同利用の研究

業務の効率化や予算の低廉化につながる共同利用システムの研究開発を行い、市町インフラの維持管理とデータ利活用を目的としています。

企画研修課 0957-54-9630

情報課 0957-54-1657

## ■災害応援協力

自然災害により被災した公共施設の早期復旧のため、復旧工事の設計・積算の技術的支援を行います。

・支援内容:災害規模の調査、査定設計書作成、実施設計書作成など  
・長崎県土木部と「大規模災害発生時における支援活動(社会貢献)に関する協定書」を締結しています。

企画研修課 0957-54-9630

# ～建設技術者の担い手育成・技術力向上～

企画研修課 0957-54-9630

## 研 修

### ■一般研修(民間および行政建設技術者対象)

土木CPDS、建築CPD、建設コンサルCPD、補償コンサルCPD認定対象の研修を実施します。※全24講座(35回)開催予定

### ■長崎県認定職業訓練 土木施工管理基礎研修(建設技術者対象)

建設業入職後の若年建設技術者を対象とした土木施工管理に関する基本的な技術・技能を修得するための短期研修(44日間)を実施します。

### ■土木部職員等専門研修(行政職員対象)

地方公共団体職員の職務執行のために必要な研修を実施します。※全18回開催予定



一般研修 無人航空機(ドローン)



一般研修



土木施工管理基礎研修



土木部職員等専門研修

## ながさき建設技術フェア

建設事業にかかる技術・製品・工法の紹介や、技術者の意見交換の場および担い手確保育成の支援を目的に開催します。

●開催日:令和元年10月30日(水)、31日(木)

●場所:長崎県立総合体育館メインアリーナ



# ～市町の維持管理に対する技術的支援～

## 市町橋梁点検一括発注

市町が実施する橋梁の定期点検について、当センターが複数の市町をまとめて一括して発注し、橋梁点検にかかる発注事務(入札・契約)や現地確認、診断結果の照査などを行います。

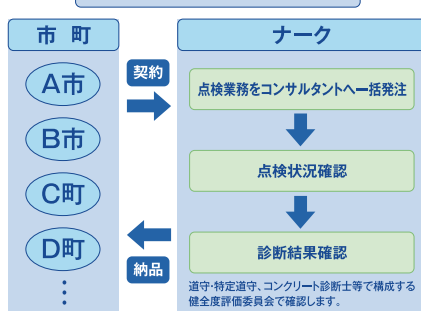
### 【一括発注の効果】

- ①発注事務(入札・契約)を代行することにより市町の負担が軽減!
- ②道守などの技術者を多数抱えており、統一性のある点検、診断が可能!

平成30年度(実績):11市町(574橋)

建設技術課 0957-54-9631

### 市町橋梁点検一括発注業務



## 市町橋梁維持管理システム運用管理

情報課 0957-54-1657

橋梁に関する情報の登録、保管、中長期計画ができるシステムを当センターが運用しています。

### 【システムの効果】

- ・市町PCからいつでも使用可能
- ・諸元、点検結果、補修履歴等の一元管理
- ・橋梁長寿命化修繕計画の基礎資料作成

平成30年度(実績):19市町



## 橋梁長寿命化修繕計画策定支援

当センターでは、各市町で見直しを予定している橋梁長寿命化修繕計画の策定を支援しています。

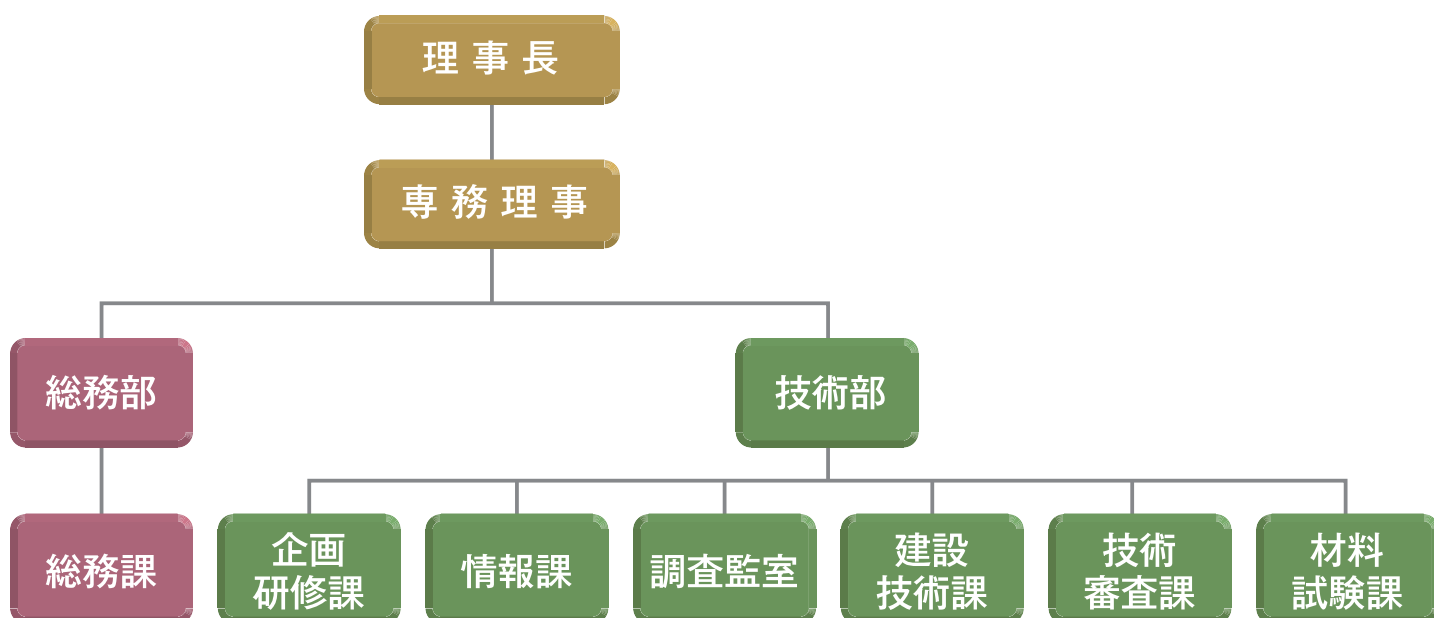
- ・中長期計画支援システムによる補修費算出
- ・橋梁毎の点検・補修計画見直し
- ・橋梁長寿命化計画の見直し(素案)作成

## 沿革

1994年(平成 6年)	財団法人長崎建設技術研究センター設立
1996年(平成 8年)	現施設に移転、名称を財団法人長崎県建設技術研究センターに変更
2001年(平成13年)	民間・行政の建設技術者育成のため一般研修を開始
2003年(平成15年)	ISO9001認証取得
2004年(平成16年)	ながさき建設技術フェアを開始
2007年(平成19年)	橋梁点検等の公共施設点検支援を開始
2013年(平成25年)	公益財団法人へ移行
2016年(平成28年)	ISO/IEC17025認定取得(材料試験課)
2017年(平成29年)	当センター所有の橋梁点検車を使用した橋梁点検を開始
2019年(令和 元年)	長崎県認定職業訓練 土木施工管理基礎研修を開始

## 令和元年度 組織体制

令和元年5月現在

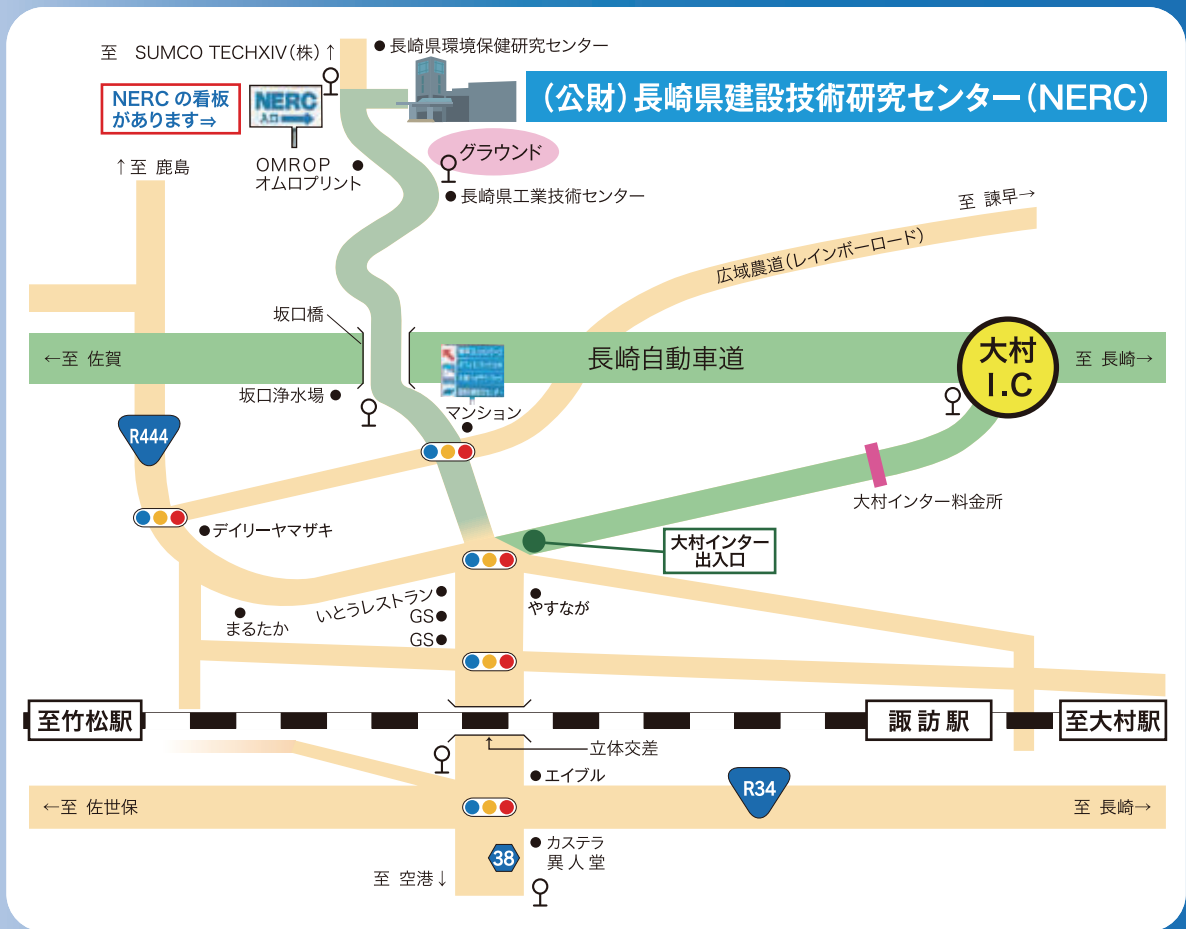


## 資格保有者

令和元年5月現在

資格種別	人数	資格種別	人数	資格種別	人数
技術士	4	1級建築士	1	測量士	7
技術士補	1	1級建設機械施工管理技士	1	測量士補	10
1級土木施工管理技士	42	2級建設機械施工管理技士	2	1級舗装施工管理技術者	4
2級土木施工管理技士	1	1級建築施工管理技士	5	土木鋼構造診断士補	1
公共工物品質確保技術者(I)	1	2級建築施工管理技士	2	コンクリート技士	12
公共工物品質確保技術者(II)	21	1級管工事施工管理技士	5	労働安全コンサルタント	1
コンクリート診断士	2	2級管工事施工管理技士	4	CALS/ECインストラクター	1
道守	8	1級造園施工管理技士	8	地すべり防止工事士	1
特定道守	3	2級造園施工管理技士	4	情報セキュリティマネジメント	1
道守補	2	1級電気工事施工管理技士	1	基本情報技術者	1

※公共工物品質確保技術者(I)・(II)は、行政技術者や民間技術者として豊富な経験を持ち、公共工事の設計・積算、監督、技術提案審査等において発注者を支援することができます。また、公共工物品質確保技術者(I)の資格保有者は、総合評価落札方式の導入支援や審査における外部委員として活躍できるだけの知識・能力を有していると認定された技術者です。



**HPをリニューアルしました!**  
 さまざまな情報を発信しております。ぜひご覧ください!

【表紙の紹介】夕日に染まる箕島大橋



公益財団法人  
**長崎県建設技術研究センター**

Nagasaki civil Engineering Research Center (略称:NERC ナーク)

〒856-0026 長崎県大村市池田2丁目1311番3

TEL:0957-54-1600 (代表)

FAX:0957-54-1592

ホームページ <https://www.nerc.or.jp>

ナーク

検索

